

2020年11月5日

学生ならびに関係各位の皆様

愛知学院大学
国際交流センター
所長 高木 真理子

2020年度 第17回 「英語と日本語によるスピーチの祭典」中止のお知らせ

平素より本学国際交流センターの教育活動にご支援とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

当国際交流センターでは、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大を受けながらも大学の行動指針に基づき、「英語と日本語によるスピーチの祭典」の開催の方法について模索を続けておりましたが、参加学生や関係各位の安全と健康を最優先に考え、例年11月から12月頃に予定しておりました本祭典の中止を止む無く決定いたしました。

現時点において愛知県では新型コロナウイルス感染症の状況は再び増加傾向を示しており、まだまだ通常の日常生活に戻るには相当の時間がかかるものと思われまます。本学では秋学期から少しずつ対面授業が再開されておりますが、スピーチに向けての学生の準備とコロナ禍の中で指導する教員の負担、また感染症対策を万全にしての会場の設営等、感染リスクへの不安要素も多く、準備に十分な時間と条件が整わないであろうことが推察され、さらに学生を募集した場合に参加者数も見通せないことなどが主な理由です。オンラインでの実施も検討いたしましたが、本スピーチの祭典が持つ目的と趣旨に合った開催は無理であろうと最終的に判断いたしました。

今年度の参加を心待ちにしていた学生のことを想うと苦渋の決断となりましたが、この現在のコロナ禍の状況を考えますとやむを得ない決定と思えます。毎年当スピーチの祭典に深いご理解と多大なるご協賛いただいている関係各位の皆様、また参加学生へのスピーチの指導にご尽力ご協力をいただいている多くの先生方に、心より感謝申し上げますとともに深くお詫び申し上げます次第です。

今年度については誠に残念ながらこのような決定となってしまいましたが、来年度以降の開催に向けて引き続きご理解とご協力をいただければ幸甚です。新型コロナウイルス感染症の拡大が一日も早く収束し、安心して日常生活を送れる日が来ることを切に願って止みません。